



イラク復興支援群活動報告

16. 3. 1

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般

- ◎ サマーワ主力
 - ・ 人員武器装具、異状なし。
 - ・ キッダ市評議会群長表敬
 - ・ 人道復興支援活動調整
 - － 建設・修理関連: CIMICの学校担当及び道路担当者との調整
 - － 医療関連: 保健局との救急車供与に関する調整
 - ・ 土地契約調整: 蘭軍の法務幹部からの情報収集
 - ・ 取材対応(NHK、産経、読売、朝日新聞社)
- ◎ クウェート分遣班
 - ・ 役務業者との調整
- ◎ バクダッドLO
 - ・ [] を通じた陸自活動に係る情報収集の実施
 - ・ コンテナハウスの輸送に関連した道路状況の確認(ラマディーファルージャ)
- ◎ バスラLO
 - ・ TOA(Transfer of Authority)署名に関する調整
 - ・ MJLC(連合国統合兵站調整所)との陸自地上輸送に係る調整

人員現況

(16.3.1 2200現在)

区 分	所属人員	イラク						クウェート						国 外			国 内			事故の内訳・備考			
		バグダッド		バスラ		サマーワ		キング・カズーブ		キング・ドブ		他	現在員	事故人員	現在員	事故人員	現在員	事故人員	現在員				
		総員	事故人員	現在員	事故人員	現在員	総員	事故人員	現在員	事故人員	現在員												
支援隊	458	-	-	-	-	-	181	20	161	0	0	12	-	-	-	181	0	181	277	0	277	12名:CV/B 8名:シャイバ/B	
黒旗支援隊	85	4	0	4	3	0	3	35	0	35	18	0	19	1	1	0	61	0	61	24	0	24	1名:CV/B
警務隊確保	10	-	-	-	-	-	5	0	5	0	0	0	-	-	-	6	0	6	4	0	4		
陸軍黒旗支援隊	調整組	7	1	0	1	-	-	5	0	5	1	0	1	-	-	7	0	7	0	0	0	0	
	移住支援組	7	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	3	-	-	5	2	3	2	0	2	2	2名:おおすみで移動中
計	14	1	0	1	-	-	5	0	5	6	2	4	-	-	12	2	10	2	0	2	2		
合計	567	6	0	5	3	0	3	227	12	215	24	2	35	1	1	0	260	2	258	307	0	307	

装備の現況（車両等）

		車両											計	
		小型	中型	軽装甲	高機動	WAPC	施設器材	水筒	燃料	トイレ	大型	浄水セット		修理車
イラク	サマワ		3	19	13	3	10	2	3	3	7	2	1	71
	シャイバ			2										
	バスラ													
	バクダット													
	計		3	21	13	3	10	2	3	3	7	2	1	71
クウェート	キャンプVA	1		3										1
	CFLOC													
	計	1												1
総計		1	3	24	13	3	10	2	3	3	7	2	1	72

現地の治安状況等

報告項目	報告内容
イラク国内全般の治安状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全般評価 全般としては比較的安定 ○ カルバラにおける自動車爆弾攻撃 2月29日、アシュラ祭の警戒のためにカルバラからムサイビの間の道路において自動車爆弾攻撃が実施され15名が負傷。
MND(SE)の治安状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全般評価 比較的平穏 アシュラ祭を祝う集団行動が見られるであろう。 ○ 警戒態勢等 警戒態勢・脅威レベルに変化なし。

現地の治安状況等

報告項目	報告内容
ムサンナ県の治安状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ サマーワ 特異動向なし。 ○ ルメイサ <ul style="list-style-type: none"> ・ 29日の米軍による住民射殺事案の続報 29日、ルメイサ市R-8線上において地元車両が米軍コンボイの追い越しを試みたところ、米軍兵士がこれに対して警告。この際、地元車両はこの合図を無視。このため米軍兵士が追い越し車両に向け発砲したもの。 ○ キツダ 特異動向なし。 ○ ムサンナ県全般の評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自衛隊及び日本人に対する様々なテロ関連情報はあるものの、明確な兆候及び証拠は存在しないが、攻撃を受ける可能性は否定できない。 ・ 現地住民等は自衛隊の展開状況及び我が宿営地を構築中であることを知っているため、この間においては特に警戒を厳にすることが必要。 ・ アシュラ祭に乗じた宗教指導者・施設、市民及びイラク治安機関等を目標としたテロ脅威情報(自爆テロ)が存在するため、アシュラ祭が終了する明日頃までの間、特に市街地における活動には注意が必要。 ・ 警戒態勢等 米軍の警戒態勢・脅威レベルに変化なし。

現地の気象情報

報告内容
日の出 : 0553 日の入り: 1814 天 候 : 晴れ 気 温 : 最高26℃ 最低7℃


2日(火)の活動予定

サマーワ本隊			
隊長(J1)	隊長(J2)	コンテ卸下(J3)	宿営地工事(J4)
集合0755、朝礼0800			
0900:宿営地発 0930-1010:CPA代表との懇談 1040:宿営地着 1100-1130:取材対応(フジテレビ) 1300-1700:宿営地建設指導	0850:宿営地発 0900-1010:CPA代表との懇談 1030:CPAミーティング 1100:取材対応 1300:道路修繕候補地視察	0830:終日コンテ作業	0815:終日、拡張作業
1900~1930:日々ミーティング 2030:外務省とのミーティング			
人員12名 車両3両 LAV×3	人員5名 車両2両 HMV×1 LAV×1	人員12名	人員4名 車両2両 LAV×2


2日(火)の活動予定

サマーワ本隊			
役務訓練(J5)	建設調査(J6)	物資輸送調査(J7)	情報地形調査(J9)
集合0755、朝礼0800			
0500:バージニア発 0700:サフワン着 0730:サフワン発 1500:宿営地着 (P.2/100)	0800:宿営地発 0830:キッド着 偵察 1030:オルウェア 1300:CPA着 1330:サイド 1500:CPA 1630:宿営地着	0730:宿営地発 1300:パラス着 1500:パラス着 1700:クリル空軍基地	
1900~1930:日々ミーティング 2030:外務省とのミーティング			
人員12名 車両38両 LAV×4 役務車両	人員8名 車両2両 LAV×2	人員5名 車両2両 LAV×1 HMV×1	

2日(火)の活動予定

サマーワ本隊			
宿営地作業(J10)	要術(J11)	要領作業組(J12)	CPA会議(J13)
集合0755、朝礼0800			
1900~1930:日々ミーティング 2030:外務省とのミーティング			
残留者		人員12名	人員8名 車両2両 LAV×2

2日(火)の活動予定

サマーワ本隊			
外務省輸送支援(J14)	外務省との調整(J15)	要領作業組(J16)	緊急対応(J20)
集合0755、朝礼0800			
0830:宿営地発 0900:スミッティ発 1000:スミッティ発 1030:宿営地着			
1900~1930:日々ミーティング 2030:外務省とのミーティング			
人員5名 車両2両 大型×1 LAV×1	人員6名 車両2両 LAV×2	人員9名 車両3両 LAV×3 WAPC×1	

2日(火)の活動予定

クウェート分遣班	バグダッドLO	バスラLO
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役務業者との業務調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務支援隊及び統幕からの情報要求に基づき、 []及びC3Coalition 確保等を通じ情報収集・調整 ・ 本隊第一波移動間(クウェート・サマワ)の不測事態対処待機 ・ 日本隊のForce Protectionに関する調整の継続 ・ []のバグダッドからクウェートへの移動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4梯隊移動間の不測事態対処準備 ・ 陸自宿営地への英軍通信施設の設置調整 ・ MJLCとの調整 ・ 定例会議への出席

群長の行動

○ 本日(1日)

1000~1040: キッタ市評議会表敬
 1050~1130: 陸幕長とのTV電話
 1245~1310: 取材対応(NHK)
 1700~1810: 取材対応(読売、朝日、産経新聞社)

○ 明日(2日)

0930~1010: CPA代表([])との懇談
 1100~1130: 取材対応(フジテレビ)
 1300~1700: 宿営地建設指導

隊長の行動

- 本日(1日)
 - 0830~0900: CPAミーティング
 - 1000~1040: キッタ市評議会表敬同行
 - 1050~1130: 陸幕長とのTV電話
 - 1500~1700: 人道復興支援担当者ミーティング
 - 2030~2130: 外務省とのミーティング

- 明日(2日)
 - 0930~1010: CPA代表()との懇談
 - 1030: CPAミーティング
 - 1100: 取材対応
 - 1300: 道路修理候補地視察

16. 3. 1

クウェート所在部隊業務報告 (陸幕展開支援班・クウェート分遣班)

全 般

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○陸幕展開支援班・クウェート分遣班とも異状なし ○人員報告: 所属人員23名、事故人員0名、現在員23名、異状なし
()はCV泊) ○英国軍STTT教育受け、役務監督指導等を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ○天候: 晴 ○気温: 31~33度、湿度50~21% ○風向: 北西 0~2m/s |
|--|--|

本日の活動状況

- 英国軍()による教育
テロ対策等に関する事項(経路偵察、車両部隊行動等) 0800~1500 分連副長以下 名参加
- 役務監督指導: コンテナヤード、CVにおいて、3月2日輸送トレーラのコンテナ積載状況等について確認指導、異常なし。
- 現地調達: 生鮮食料品の納入に関する調査を実施

明日の予定

- コンテナ輸送支援: 主力第1旅第4機隊(自衛隊車両4両12名、民間車両33両(内民間要領車両6両))の移動のため、ナビスターまでの誘導等の移動支援
- 主力第2・3旅受入のための事前偵察(シュアィバ港、キャンプアリフジャン)
- CV司令官昇進セレモニー参加
- 主力第2・3旅受入のためのミーティング
- バクダットLO()のアリアルサレム空港からCVへ移動支援

その他(教訓・要領事項等)

日々業務内容(CJTF-7LO)

3月1日

区分	内容
実施した事項	<ul style="list-style-type: none"> ● ナショナルLO <ul style="list-style-type: none"> ● [redacted]等を通じて治安情勢及び作戦状況の情報収集 ● Ar Ramadi からAl Fallujah間の道路については引き続き閉鎖されていることを確認した。依然として大型車両等の通行は困難と思われる。 ● 周波数についてCJTF-7C6と調整を実施し、その結果を陸幕及び業務支援隊に通報した。 ● [redacted]が3月2日にクウェートへ移動する件について引き続き調整を実施した。 ● 空輸関係についてCFLECCから入手した情報を統幕に通報した。 ● LOミーティングに参加し、日本隊の移動状況及び人員を報告した。 ● スタッフLO <ul style="list-style-type: none"> ● ナイトシフトとしてC-2勤務 [redacted] ● C-9勤務 [redacted]・LOブリーフィング担当
問題点	<p>特になし。</p>
明日の予定	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務支援隊及び統幕からの情報要求に基づき、[redacted]及びC3Coalition幕僚等を通じ情報収集・調整 ● 道路状況 ● 本隊第一波移動間(クウェート・サマワ)の不測事態対処待機 ● 日本隊のForce Protectionに関する調整の継続 ● [redacted]がイラクを出国してクウェートに宿泊(キャンプバージニア)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 大使館から上村公使以下3名がCJTF-7(コンテナ)に宿泊 ● [redacted]